

小松崎 ふみよし

政策ジャーナル Journal



月日が経つのは早いもので、東日本大震災から4年が経ちました。東北や液状化等の被害を受けた千葉市を含めた被災地復興は道半ばです。震災前から取り組んでいた、防災トイレを初めとした紙面にある、政策の多くを實現出来ました。今回はそれらの取り組みについてご報告させていただきます。引き続き取り組むべき課題については、今後とも議会活動を通して実現に向け努力すると共に、皆様の声に耳を傾け、新たな提案もし続けて参ります。

行動派宣言!

皆様のご意見を議会で取り上げました。 2015 ISSUE Of KOMATSUZAKI FUMIYOSHI Vol.60

この4年間で地元の皆様・同僚議員の協力で実現した政策(公約)に対する実績・取り組みの一部をご紹介します。

想定外を対応可能に!!

災害や突然の事象に対して想定外を無くす、という事は不可能ですが、出来る限りの準備で、ダメージを最少にする市政に努めます。

1、安心・安全に暮らせる街づくり(防災・防犯対策)

地域コミュニティ支援による防災・防犯・介護予防の充実

- ・介護予防の為、いきいき外出支援制度創設(研修の為の高齢者団体でのバス貸し切りに補助)
- ・あんしんケアセンターの12箇所増設(稲毛区では、稲毛・小仲台センターの2箇所を増設)
- ・災害での停電時にも使用可能なマンホールトイレ設置(今年度草野小にも設置)
(4年前4校→34校に設置。稲毛区では都賀・山王・千草台・弥生・宮野木小学校に設置済み)
- ・防災倉庫の都市公園設置基準の緩和(400㎡以上の基準撤廃により小さい公園にも設置可能に)
- ・自治会自主防災会への防災備品再購入への補助実現
(自主防災設立時のみ→2度目も可能に。私の推奨は発電機)



LPガス発電機

住宅建替え・耐震化、災害時避難場所確保、冠水対策の強化

- ・黒砂地区の新港・横戸町線脇に運動広場の設置
(避難所として、また防球ネットの設置により球技も可能になりました)
- ・国道357号線を境に建築絶対高度制限がかかりました、住宅地に突然の高層住宅建設は問題であり、制限されました。(海岸地区31M《約11階》、内陸部20M《約5階》)一方、敷地に余裕のある団地等については建て替え要件は緩和され、今まで通りの高度の規制となり、再建築には適用されなくなりました。
- ・老朽化した中高層住宅の建て替え支援の強化
上限は計画費用50万円・工事設計費用1戸あたり100万円(耐震化、バリアフリー化促進、空き家防止の為)コンクリートの集合住宅の耐用年数は、通説70年ですが、50年を超えると大規模修繕費用は大幅に増加します。区分所有者で真剣な話し合いが必要です。



2度目の再建築で6階以上の住民の部屋が奪われなくなりました。

2、健やかな子ども達を育てる環境育成(教育・少子化対策)

少子化対策拡充・日本の心と伝統を守り教育環境の充実

- ・史実を伝える教科書の採択を来年度に控え提言(従軍慰安婦の国家関与を否定する陳情を採択)
- ・老朽化した保育所の民営化による定員増で待機児童緩和と市費縮減(民営化により寒川保育園は定数増と共に、建て替え。千葉市負担分を大幅縮減)

	H22.4.1	H26.4.1	増減
保育所数	105	131	26
定員数	10,618	12,274	1,656
待機児童数	324	0	△324



長沼原保育所:民営化すれば補修費用の市費(約6600万円)で新築出来ました。

・学童保育の拡充(4年間で5箇所650人分の定員増)

- (稲毛区では緑町・小中台南・山王小を校外から敷地内に移転4年生対応を3箇所増設)
- ・小中学校の対外部侵入者用防犯カメラを17校で増設(稲毛区では山王・都賀小、轟中学校に設置)
- ・全小中学校の耐震化完了・老朽化校舎の改善(稲毛区ではあやめ台小校舎大幅改修中。山王・都賀小、轟中学校耐震化完了、緑町小は建て替え完了)
- ・言葉の教室を7箇所、聞こえの教室の備品を拡充
(吃音等生徒が遠い教室に通うと週1回1日全て、欠席となる負担を軽減、稲毛区ではあやめ台小に増設。難聴対応の機材の充実)

この4年間で地元の皆様・同僚議員の協力で実現した政策（公約）に対する実績・取り組みの一部をご紹介します。

3、ひとにやさしい街づくり（財政対策で福祉充実）

医療・福祉・保健サービス充実と心身のバリアフリー化

- ・感染症への危機管理・備蓄の強化
(26年度にゴム等の劣化を踏まえ更新、エボラ熱対策装備も Dengue 熱は、福祉施設発生と報道も高齢者施設ではありません。)
- ・24 時間地域巡回型訪問(介護)サービスの実現
- ・桜木霊園に入手しやすい価格の合葬墓を新設(希望者は全員入れました)
- ・認知症初期集中支援チーム設置(認知症の方や家族にたらい回しをなくし、初期の包括的支援を行う。)
- ・成人用肺炎球菌ワクチン接種助成(75 歳以上、また 65 歳以上の免疫機能障害の方が対象)
- ・たん吸引等の医療的ケアを行えるヘルパー養成を支援
- ・共通プレミアム商品券の発行(より中小商店への配慮が必要、来年からは地方創生予算)



議員・職員の更なる削減と共に民間委託を拡充、税源の確保

- ・議員定数の削減（自民党は 9 人定数削減で提案しましたが、今回は 4 人削減となり、稲毛区も 1 人削減となりました。)
- ・パチンコ等遊興費に課税するよう国に要望、一部課税実現の見通し。(まだ不十分で全般に課税するよう重ねて要望中)
- ・市営住宅駐車場の近傍並み賃料に値上げ実現
- ・市内企業への受注強化(入札不調が増えており、地元で受注しないと税収になりません。)
(年末・年度末に集中する工事の時期をずらし、入札時期の平準化・地元企業の為、現場代理人要件の緩和、100M 条項撤廃)
- ・高速道路 IC(千葉北、武石、大宮等)から 500m に大型物流倉庫以外(日量 100t 以上、この規制が中小企業の進出を阻んでいました)にも、中小企業の本社や建物の建築がこの 4 月から可能になります。

4、生活しやすいインフラの整備（交通・環境対策）

交差点や歩道の整備による渋滞の緩和と通行の安全確保

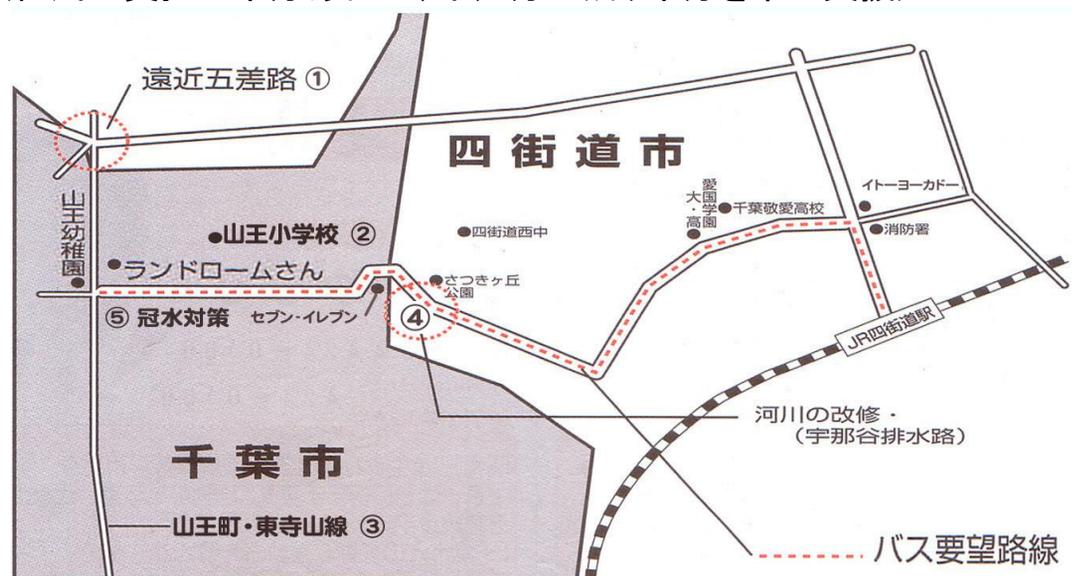
- ・遠近五差路を雪印との換地(ゼロ予算)による交差点改良・歩道設置に着手(換地に伴う埋設物調査開始。(図①))
- ・園生町 111 号線を車、歩行者の待避所整備に着手(ワンズモール国道 16 号線反対側の狭隘道路)
- ・宮野木陸橋の交差点の改良・京葉自動車教習所入り口交差点(イオンタウン前)に右折レーン設置
- ・作草部町 7 号線(西千葉グリーンハイツからドメイン西千葉までの坂道)を拡幅し、時間規制撤廃。山王小学校前(図②)、下志津自衛隊北門、デイ作草部前に信号機設置(阿部鉦一県議会議員のご尽力で)
- ・山王町・東寺山線交差点改良・拡幅(山王中学校入り口(図③))
(交差点・歩道を拡幅、大型車通行が可能に平成 31 年完成予定。六方町の生活道を通る自動車が減少します。)
- ・千草台 13 号歩道橋補修、千草橋の改良の促進、穴川 IC 付近の舗装改良(門山ひろあき衆議院議員のご尽力で)

生活バス路線への支援とゴミ・環境問題への取り組み強化

- ・高速バス駐車場(三角町)整備(パーク&ライド)の調査費予算化(木更津金田、茨城潮来のように IC を中心とした街づくり)
- ・コミュニティバスに対する支援制度の創設(住民の負担が半分あれば、不足分の残り半分を市が支援)
- ・剪定枝リサイクルの実証実験予算化

不法投棄対策強化

- ・自動2輪車(バイク)の駐車場の設置
(空き駐輪場を活用)平成25年から 125cc 以下
107 台の自動 2 輪車受け入れ開始
- ・山王小で排水施設新設工事の開始(図⑤)
ろっぼう水のみち・宇那谷調整池機能強化、
稲毛地区草野水路の冠水対策の実施
(平成 27 年度まで)
- ・小深町付近冠水対策
に貯留施設整備の
方向性を確認(図④)



小松崎ふみよし・プロフィール

昭和45年(1970)4月30日生まれ
稲毛幼稚園卒業(現在、評議員)
千葉市立山王小学校卒業
千葉市立犢橋中学校卒業
千葉県立千葉北高等学校卒業
(現在 同窓会副会長)

法政大学法学部法律学科卒業
(現在、校友会千葉中央支部常任幹事)
衆議院議員うすい日出男秘書 10 年
公設第一秘書、事務所責任者を歴任
千葉市議会議員(稲毛区選出)2 期当選
総務・教育未来・都市建設委員長を歴任
自民党千葉市連青年局長

千葉市第 37 地区町内自治会連絡協議
会顧問(山王中学校区)
千葉市少年軟式野球連盟顧問
稲毛区少年軟式野球連盟顧問
千葉市アーチェリー協会会長
千葉県美容業生活衛生同業組合
(千葉支部顧問)

事務所

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町 112-1
電話：043-424-0001 FAX：043-421-6667
E-mail：fumiyoshi@joy.hi-ho.ne.jp
事務所開設時間【水・金】10:00-12:00
【水】13:00-16:00
(不在時は小松崎本人の携帯に転送されます)
お問合わせ・ご意見お待ちしております。

